

文部科学省 中小企業イノベーション創出推進（SBI Rフェーズ3）事業  
宇宙分野（事業テーマ：民間ロケットの開発・実証）  
「小型衛星打上げのための再使用型宇宙輸送システムの開発・実証」  
プロジェクトのステージゲート審査結果について

令和8年6月5日

文部科学省

一般社団法人低炭素投資促進機構

令和4年度補正予算「中小企業イノベーション創出推進事業（文部科学省分）」の宇宙分野の事業テーマ（民間ロケットの開発・実証）「小型衛星打上げのための再使用型宇宙輸送システムの開発・実証」プロジェクトについて、外部有識者から構成されるステージゲート審査委員会において、以下の通り、事業フェーズ2の資金の追加配分（注）及び延長期間を決定しました。

（注）ステージゲート審査委員会において一定の技術力があると判断されたものの、事業フェーズ3への移行が認められなかった事業者について、本事業における研究開発成果を最大限活かすための取組を対象に、事業フェーズ2の資金の追加配分を実施。

○ 事業テーマ「民間ロケットの開発・実証」

代表スタートアップ：将来宇宙輸送システム株式会社

事業計画名：小型衛星打上げのための再使用型宇宙輸送システムの開発・実証

審査方法：書面審査を実施し、その後プレゼンテーション審査を実施。

（審査結果の概要は別添1、審査委員は別添2の通り）

## 「民間ロケットの開発・実証」事業の概要とステージゲート審査結果

代表スタートアップ：将来宇宙輸送システム株式会社

事業計画名：小型衛星打上げのための再使用型宇宙輸送システムの開発・実証

フェーズ1事業期間：～令和6年9月末      フェーズ1交付額上限：20.0億円

フェーズ2事業期間：～令和9年5月末      フェーズ2交付額上限：50.0億円

フェーズ2追加配分額：0.85億円

フェーズ2追加配分額：10.0億円

(別添2)

事業テーマ：民間ロケットの開発・実証  
ステージゲート審査委員会 委員名簿

(敬称略、五十音順)

(委員長)

上田 嘉紀 株式会社脱炭素化支援機構 取締役 専務執行役員

(副委員長)

松尾 亜紀子 慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 教授

(委員)

笠原 次郎 名古屋大学 未来材料・システム研究所 システム創成部門 教授

津田 佳明 ANA ホールディングス株式会社 上席執行役員 未来創造室長

西村 竜彦 Frontier Innovations 株式会社 代表取締役社長 ジェネラルパートナー

姫野 武洋 東京大学 大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授